実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和８年度
助成団体	京都府京丹後市
事業細目名	スポーツ教室・スポーツ大会等開催（地方）
事業名	2026 京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会
助成金額	1,440,000 円

地方公共団体スポーツ活動助成を受けて京都府京丹後市が行っている「2026 京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会」の実施状況調査を行いました。

本事業は昭和 63 年に京都で開催された国民体育大会をきっかけに始まった大会で、今年度で 35 回目の開催を迎えました。使用するカヌーは京丹後市が製作しており、転覆の恐れがほぼ無いことから、本大会は初心者や経験の浅い人でも気軽にエントリーが可能なファンレースとなっています。また、今回は参加者のうち半数以上がリピーターとのことで、参加者にとって有意義な大会であることが窺えました。

当日は快晴に恵まれた非常に良い天候のなか、70 チームの約 840 名が参加し、陸上から観客が見守るなか、響き渡る太鼓の音に合わせて力強くパドルが漕がれ、熱戦が繰り広げられました。

■助成の意義

カヌー競技以外に漁業も盛んな久美浜湾は、漁業権の関係上、コースを常設化できず、大会を開催する度にブイ等の仮設物の設営及び撤去の費用が発生してしまうそうで、助成を受けることで負担を抑えることができているとのことです。

また、熱中症予防として導入しているミストファンや随時利用可能な水分補給エリアに加え、監視艇・救助スタッフを配置した万全な安全管理体制についても、助成を受けたからこそ充実させられているそうです。

■事業効果を高めるための取り組み

本大会は、過去に出場実績のあるチームへの呼びかけのほか、SNS を活用した周知により、幅広く参加者の募集が行われたとのことです。さらに、地域住民や観客を呼び込むために、募集情報を掲載した広報誌やチラシを配布するといった工夫を行ったそうです。そして大会当日も、会場へ向かう道沿いに大会の幟が設置され、地域住民への周知がなされていました。

久美浜湾は波の穏やかなカヌー競技向きの潟湖であることから、本大会以外にもカヌー大会が盛んに行われています。本大会の開催日は毎年 8 月の第一日曜日で固定されており、参加の目途が立てやすいことも魅力のひとつとのことです。今年度は数日後に控えたアジアカヌー選手権大会仕様でコースが設営されていたため、より特別感のある大会となったようです。

■所感

友人同士や職場のメンバーなどで構成されたクルーが多く、チームごとに異なるカラーがあり、ファンレースならではの和気藹々とした空気が印象的でした。夏の恒例行事として根づいていることもあり、隣県から家族が応援に駆けつけることも多いとのことで、レース中は白熱しながらも、会場を訪れた全員が年に一度の機会を楽しんでいる様子が伝わってきました。

また、常にスタッフが巡回していたほか、風がやや強く発生した際は注意を促す放送を行うなど、参加者にも観客にも細かな配慮がなされた運営体制によって支えられた大会でもありました。

気軽にカヌー競技に触れられる貴重な機会として、本大会が今後も引き続き開催され、地域におけるスポーツ振興の一助となることを期待しています。

（令和８年８月２日往査）

（写真）2026 京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会の様子



